

2027年度
編入学試験概要
(2年次・3年次)

編入学試験（2年次・3年次）

■募集学部・定員

総合政策学部
環境情報学部 } 若干名

■出願資格

次の①～⑤のいずれかに該当する方。

- ① 大学を卒業した方及び2027年3月卒業見込みの方。
 - ② 2年次編入の場合は、大学に1年以上在学（2027年3月までに1年以上在学となる方を含む）し、30単位以上を修得（2027年3月までに修得見込みを含む）した方。
3年次編入の場合は、大学に2年以上在学（2027年3月までに2年以上在学となる方を含む）し、62単位以上を修得（2027年3月までに修得見込みを含む）した方。
 - ③ 短期大学又は高等専門学校を卒業した方及び2027年3月卒業見込みの方。
 - ④ 専修学校専門課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上、その他文部科学大臣の定める基準を満たす方に限る）を修了した方及び2027年3月修了見込みの方。
 - ⑤ その他、上記と同等以上の資格があると本学が認めた方。
- ※ 事前審査の結果、3年次編入を申請された場合でも、2年次編入となる場合があります。

【社会人編入試験について】

2027年4月1日時点、満25歳以上の方で、社会人経験を有する方は、社会人入学者として、入学金と2年間または3年間の授業料を半額に減免します。

■出願期間・試験日・合格発表日

学部	出願期間	試験日・試験時間	合格発表日	手続締切日①	手続締切日②
総合政策学部 環境情報学部	12月1日（火）～12月10日（木）	12月12日（土） 小論文 10：00～11：00 面接 11：15～	12月16日（水）	12月21日（月）	12月24日（木）

■選考方法・試験会場

学部	選考方法	試験会場
総合政策学部 環境情報学部	小論文、面接および提出書類の総合評価	本 学

小論文は600～800字以内

■出願前の事前審査

- ・ 出願にあたっては、11月20日（金）〈締切日必着〉までに事前審査が必要です。
- ・ 事前審査については、以下の①～④の書類を揃え、「編入学試験希望」と朱書きのうえ入試課宛に出願前に簡易書留・速達にて郵送願います。
- ・ 事前審査に必要な書類 ①既修得単位 認定見込単位数の事前確認書
②成績証明書 ③履修証明書（在学中の方のみ） ④シラバス（講義概要）

■出願書類

- ・ WEB入学志願票（写真貼付）インターネット出願サイトより出願登録を行い、支払いが完了した後、WEB入学志願票がダウンロードできます。
- ・ 志望理由書 インターネット出願サイトよりダウンロードできます（2026年9月下旬以降）。
- ・ 卒業証明書 卒業見込みの方は卒業見込み証明書、在学中の方は在学証明書、その他の方は在籍期間を証明する書類を提出してください。

※ 健康診断書 受験および入学後に特別な配慮を必要とする方のみ提出してください。（様式自由）

■出願

四日市大学の編入学試験は、インターネットを利用する出願のみです。

編入学試験概要を熟読し、内容を理解した上で、インターネットでの出願登録および、入学検定料の支払いをし、出願期間内に必要書類を郵送してください。

(インターネットでの出願登録だけでは出願完了とはなりません)

出願期間内に書類を提出しない場合や、書類に不備がある場合は、出願は無効となります。

インターネット出願の流れ



※インターネット出願に関する詳細・最新情報は、
四日市大学受験生サイトよりご確認ください。

[四日市大学受験生サイト]

<https://www.yokkaichi-u.ac.jp/admission/>



■入学検定料 32,000円

■合格発表

- ・ 合格の結果は、合否照会システムにより発表となります。

また、合格者には、合格発表日に合格通知書等の書類を発送します。

■アドミッションポリシー【抜粋】

四日市大学は建学の精神である「人間たれ」を人間教育の基礎に据え、各学部専門教育とともに、地域貢献型大学としての特色を教育に組み入れ、新しい感性とグローバルな視野を持って地域の発展に貢献できる人材の育成を大学の教育目標としています。その実現のために、本学が定めた教育課程に従い学修する資質、能力および知識を備えた以下のような学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像

建学の精神を理解し、各学部専門教育への強い興味と関心、勉学の意欲を持った学生

2. 入学前までに修得すべき能力

「知識・技能」 高等学校等の教育課程における基本的な内容について理解し、さらに各学部で学ぶ学問に関して興味と関心を持っていること。

「思考力・判断力・表現力」 地域や社会で起こっている事柄・課題などに対する幅広い関心を持ち、その原因や解決方法を自分なりに考える習慣を持っていること。自身の考えや意見を他者に分かりやすく伝えることができる表現力を磨く意欲を持っていること。

「主体性・多様性・協働性」 課題解決に向け主体的に取り組むことができること。自分と異なる意見や考え方に対しても耳を傾け多様な人々と積極的にコミュニケーションを取り、他者とも協働する意欲を持っていること。

「総合政策学部 総合政策学科」

1. 求める学生像

総合政策学部では、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力および知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

- (1) 企業が直面するビジネス上の課題を発見し、その解決策を考えたい人
- (2) 文化的側面や社会現象から社会問題をとらえ、その解決策を考えたい人
- (3) 市民と行政が共に担う地域の課題を知り、その解決策を考えたい人

2. 入学前までに修得すべき能力

大学で学ぶ上で必要となるコミュニケーション能力を持ち、幅広い教養と国際的な視野を身につけて社会で活躍していくための基礎となる「公共」の内容を一通り理解していることが望ましい。また、大学で、政治行政や地域社会、文化や国際社会、ビジネスや経営などの分野について学びを深めていくことができるよう、「公民」「地理歴史」「国語」「外国語」などの教科の学修について熱心に取り組んできていることが望ましい。

「環境情報学部 環境情報学科」

1. 求める学生像

環境情報学部では、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力および知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

- (1) 自然と環境に関する科学を総合的に学び、地球規模や地域に関わる環境問題の解決に取り組みたい人
- (2) AI、プログラミング、Webデザインなどの情報技術の修得を目指す人
- (3) 映像、楽曲、CG、VRなど様々な形態をとるメディア作品の制作や、音と光のライブ演出の技術を学び創造的にメディア表現したい人

2. 入学前までに修得すべき能力

大学で学ぶ上で必要となるコミュニケーション能力を持つこと。そして環境科学専攻に進む人は、「数学」「生物」「化学」「物理」などの理数科目や「公共」「倫理」「政治・経済」などの公民科目を、メディア情報専攻に進む人は、「音楽」「美術」などの芸術科目や「情報」科目を、熱意を持って学んでいることが望ましい。外国語については、基本的な英語力(特にリーディング)を身につけておくことが望まれる。

※各学部では、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラムポリシーを踏まえてアドミッション・ポリシーを策定しています。

アドミッション・ポリシーの全文は四日市大学ホームページ「情報公開」(右のQRコードより該当ページをご覧ください)にて公表しています。



— 2027年度 編入学生学費について —

■3年次編入学生

【入学時納入金額】		第1回手続	第2回手続			(単位・円)
学部	試験区分	入学金	授業料	教育充実費	代理徴収金※	合計(A)
総合政策 環境情報	編入学生	200,000	340,000	182,500	21,430	743,930
	社会人編入	100,000	170,000			473,930

第1回入学手続:入学金 第2回入学手続:前期授業料、教育充実費、代理徴収金

※代理徴収金⇒教育後援会費10,000円 学友会費6,000円 学会費3,000円 学生傷害保険料2,430円

【後学期納入金額】

学部	試験区分	授業料	教育充実費	合計(B)	初年度合計 (A)+(B)
総合政策 環境情報	編入学生	340,000	182,500	522,500	1,266,430
	社会人編入	170,000		352,500	826,430

■2年次編入学生

【入学時納入金額】		第1回手続	第2回手続			(単位・円)
学部	試験区分	入学金	授業料	教育充実費	代理徴収金※	合計(A)
総合政策 環境情報	編入学生	200,000	340,000	182,500	22,620	745,120
	社会人編入	100,000	170,000			475,120

第1回入学手続:入学金 第2回入学手続:前期授業料、教育充実費、代理徴収金

※代理徴収金⇒教育後援会費10,000円 学友会費6,000円 学会費3,000円 学生傷害保険料3,620円

【後学期納入金額】

学部	試験区分	授業料	教育充実費	合計(B)	初年度合計 (A)+(B)
総合政策 環境情報	編入学生	340,000	182,500	522,500	1,267,620
	社会人編入	170,000		352,500	827,620

- (1) 入学金は入学年度のみ徴収します。
- (2) 学費は初年度にかかる費用で、次年度以降はこの学費から入学金・学生傷害保険料が除かれます。
- (3) 授業料等を改定する場合は、全学年を対象として実施します。
- (4) 代理徴収金〔教育後援会費・学友会費・学生傷害保険料(2年分または3年分)・学会費〕は、本学が代理で徴収するものです。
- (5) 後期の学費納入期限は10月末日です。
- (6) 社会人編入入学者は、入学金と2年間または3年間の授業料を半額に減免します。
ただし、学業を怠った場合は、審査により中止することがあります。